

# ウイルス感染症が多発しています

今年は暖冬かと思われましたが、1月中旬以降、寒い日が続きました。その冷え込みの影響か、県内でウイルス病が多発しています。

## <発生事例>

### 1. 牛コロナウイルス病

- 農場: 和牛繁殖農場
- 症状: 育成牛および成牛における血様下痢便  
同居子牛に異常認めず



### 2. 牛RSウイルス病

- 農場: 乳肉複合農場
- 症状: 子牛の発熱、鼻汁  
ホルスタイン成牛でも同様の症状を認める

### 3. 牛RSウイルス病疑い

- 農場: 酪農
- 症状: 子牛の発熱、鼻汁

その他にも、集団で呼吸器病が発生している農場があるようです。引き続き防疫対策をお願いします。

- ・ 消石灰の散布 農場出入口・農場内に消石灰散布
- ・ 入場車両の消毒 車両全体を念入りに洗浄・消毒
- ・ 農場専用の衣類と長靴を使用
- ・ 導入牛の隔離 2～4週間は隔離して健康状態を観察

異常を認めた場合は家畜保健衛生所に連絡してください  
閉庁時は案内に従い「1」番をプッシュしてくださいつながらない場合は  
0574-25-3484 土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けます